

研究協力のお願ひ

この度、本学（耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）において下記の内容にて観察研究を行うことになりました。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

大阪医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

記

研究課題名：「めまい・平衡障害をきたす疾患の予後予測に関する臨床的研究」

研究の意義：めまい・平衡障害を来す疾患は多岐にわたりますが、経過の良い例、難治例など経過がさまざまです。症例を集計し検討することで、今後の診断、治療に役立てたいと考えています。

研究の目的：過去 15 年間に当科で治療を行っためまい・平衡障害を主訴とした患者さま約 500 例をまとめることによって、他施設との比較を行い、さらには予後予測に関する新たな知見を見いだすことを目的としています。

研究の対象：2006 年以後に、めまい・平衡障害に対して当科で治療を行った約 500 例を対象とします。

研究の方法：対象となる患者さまについて、疫学（年齢分布、性比等）、症状、診察・検査の結果、治療経過などについて検討する予定です。なお、個人名など個人情報が明らかになることはありません。

研究期間：平成 30 年 5 月 2 日～平成 38 年 3 月 31 日

個人情報の内容およびその利用目的、開示等の求めに応じる手続き：上記「研究の方法」の項目を解析するために、対象とさせていただいた方の記録、情報を使用します。本研究にて取得しました情報は、当該研究に関わる者と個人情報の管理者（東野正明）が利用いたします。ご自身の既存試料・情報を研究に使用させて頂くことに対して同意頂けない場合は、下記の申し出先までご連絡ください（代諾者からの申し出も受付いたします）。申出された場合は、当該研究への利用はいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、データを研究結果から削除することができかねますので、予めご了承ください。対象者の

方（代諾者）の申し出により、他の対象者の方の個人情報保護や当該臨床研究の
独創性の確保に支障がない範囲内で、当該臨床研究計画及び当該臨床研究の方法
に関する資料を入手又は閲覧できます。

個人情報の取り扱いに関する相談窓口： 下記問い合わせ先にご連絡下さい。

利益相反について：

本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社
会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業か
ら経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの
疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の
透明性、信頼性および専門性を確保、または確保していることを社会に適切に説明する必
要があります。本研究は、本学の規程に基づき、研究者が大阪医科大学利益相反委員会に
必要事項を申請し利益相反についての審査を受けた上で、実施されております。

- ① 研究資金源：講座研究費
- ② 利益相反に該当する項目：なし

研究者名：当該研究に関わる研究者の所属・職名・氏名

河田 了 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室 教授

萩森伸一 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室 専門教授

乾 崇樹 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室 講師

問い合わせ、参加拒否の申し出先：〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

担当：乾 崇樹

TEL 072-683-1221(代表) 内線 2359